本社特派員 後藤和夫

上海戦の特性

かつた新しい戦闘の形式だ、ある

イフセンペン

劉宗行のや

蛇の戦 底がなくな つてゆく

と支那軍は敗北、退却を続けてみ

も敵の嫌疑があり、これを一

か分る、上海戦の敗北は南京政府

日本を理解

イタリー政府一意を表明して

明日朝刊休み

開城の強定は、「東海の強定」というには、「東海の強定」というにより、「東海の強に、「東海の強に、「東海の強い、「東海の強い。」というには、「東海の強い、「東海の強い、「東海の強い、「東海の強い、「東海の

||人||||

◇式形の鬪戰◇

東政府は諸退とたつてこの方面

旅を民衆の目から政府は飛行機の批

《本物の飛行機は の他各刑行場に並

離ぶと英にわが乾 何れも山林中にか

の後国民政府内の積極分子の反對

は疑問視されて居る

義手足、コルセット

に内定して居るが、そ

國民政府、楠正成の故智に倣ふ

置へあがつた例民 京大校塔、関ロス

低し、支那の抗日歌時精緻の統領、関防育議財政委員會主任委員に就

学到がする模様である、到が後

技術部隊を送つてゐる。

つてゐる。右にも、左にもなっ 五十軒の部落もまた敵の操脈にな

であるとは『江

も見なかつた

莊辛柳 S 敵

黎に銃砲鄰は股々として夜空に森き渡り石家莊陣地總攻撃の森は切つて落されたを敢行、續いて主力部隊は九日日沒一齊○○により蟲行渡河を敢行、わが砲兵隊 かしこし』と一部はわが軍の猛射に退却する敵の後尾についてんで敵主陣地を正面に對峙し機の熟するを待つた〇〇部隊の第

る敵彈の中を

一て 私共へ心ヲ合セテ天皇陛下ニ忠義ヲ破レー、私共へ大日本帝國ノ臣民デアリィス

二、我等息國臣民ハガニ信愛協力シ以テ蘭精

列國の同情心に

意を强うする

双十節に際し蔣介石放送

二は複系の関立機体であった成代である。 一は複系の関立機体である。 では単元を成立してある。 は三氏主義党規のかめには三成主権であたらは必ずや問は遠波されよう。 中央的は遠波されよう。 中央の人名国人に與へられた成との人が同じ、

帝國飛行協議を持ついて、

Mini

最後の金である(京直は の基礎であり、また何家 この様性 は将来手

ドリ椿赤マール

は樹宝統制の完成にありのである、支那革命の形成に耐いることがというというというというというという。 と精神的 接助を示

くしてこ子最場の難と消してこ子最場の難と消してい、さうして園民は他

リマスの苦穀鰈シテ立派ナ陽イ南民トナ

渡河を敢

前進又前進敵陣に

を前進命令一下、第一線部隊は午前七時二十分前面の流れを押切り雨と降る敵弾を潜つて敵前渡河を敢行、 しの日

撃中なり(三)わが飛行隊は昨九日夕石家莊南方廿里內邱附近の鐵道を爆破せり(四)この日戰場一帶は雲低く垂れ北方四里田興北側地區において渡河を敢行せるわが小林部隊は午前田興附近一帶の陣地を占領し南方に向つて進 北方四里田興北側地區において渡河を敢行せるわ が軍の猛烈なる掩護射撃のもとに敵前强行渡河を敢行し午前九時頃大母村附近の敵陣地を占領せり(二)平山縣西 |天津十日同盟]|午前十時三十分軍司令部發表---(一)石家莊陣地右翼平山縣正面における鈴木、森本--部隊は昨九 F沒後平山縣西北方約四キロ大母村北方地區において先づ瀘沱河支流を渡河して中洲に渡り、| 本朝未明よりわ

雲低く北 も混亂

粉本能は今で香港に抱りイギリスが対策を表だしてあるかこれが確 用する変那軍の武器頭栗柳給困難 は完全な對日交職兵站工場の翻を に絡り支那側は躍起となつてこれ が接支抗日政策と相俟つて香港

松井最高指揮官を

※地各地を排撃した ・別の一部は英徳に沿砂峻砕 ・別の一部は英徳に沿砂峻砕 ・一部に関東省部組の飛行

開戦の貸用数十幅を爆破し酸世線路、機器原及び

唯し大扫音を與へた、即批空隊は昨日長城支那世

竹門鹽出 同盟 十日午前十時三

空戦に放っ

キング愛國盤の

タリー大使アウリッチ氏が九日午 大々的に掲載 援日積極策を を訪問、イタリー政府 ーク九日同盟] 騎日イ

する恋いてゐる

ルに上陸

お録します 北光二四四八 竹井 大原師立言の方は師知らせ下さい 大原師立言の方は師知らせ下さい 大原師立言の方は師知らせ下さい

関係望主状。技術資格派・博用在。、十日以内党成 京 「城 **高野義枝製作所** 有国经花变代理店山本海心集 超過前(電本二七九七番) 超過前(電本二七九七番)

中 大 學生來職完經改編學 東親帝國大帝並大會共傳第 電光二四二〇番 構內一八番

外科維婦士六名 本社! 見學 (九月) 成鏡南

野崎野門科

TENERAL BANKS BANK

江海の政策では、一方の政策(武法)、開発を政策へした。一方の政を観べした。一方の政を観べる。

監解に據る支那軍に肉種

遠戦線】

緑にある厳陣地は深い霧に包まれて眠れるが如く靜まり渡つてゐる。折柄突如郭非附近に展開して居る我 前面にある三つの中洲に緻々上陸、四時までに全部中洲南岸に進田天明をまつた、明くれば十日大母村、関庄の興地を指呼の間に眺め對峙し工兵隊は架橋に當り日沒を待つて午後七時半月明を利して一齊に本流の渡河を開始、郭非にて十日同盟特派員發]九日平山縣西北方凡そ十キロの郭非に進出した森本、鈴木南部隊は滹沱河を隔て敵 砲陣地より一齊砲撃の火蓋が切つて落された、敵も直ちに應戰耳を襲する砲撃は曉の空を搖がして凝ぎ渡る中

英の對支援助露骨となる 塲"

本館高水大宝堂

- 蔣介石は九日夜南東中央。園民の供遊を促すと共に敬感的拡。- 日同盟】國層龍念日双十 | 放送局を通じて左の放送を行ひ全

総道法権により上海北支方面で使

軍航空隊 に基いて行はれたものと疑

學狀況

科目 一般金融 五、火災保険代理店業務 人質質仲介 三、不動産ノ分職 四、

京城府長谷川町一一二番地

京城不動 産株式會社

の 気の映画一杯の見出しで大き的に ・ 東北穏は九日ニューロークが独合。 ・ 東北穏は九日ニューロークが独合。

軍國子字唄コーキャルスト

一つ装飾ない簡素な居室

「扇の中を御音器

孔祥熙シンガ

シンガポールに上陸、一厢 提して居た私鮮県は関民 提しに終した郷暦途につき 現に終した郷暦途につき 他で香港、漢口郷由南

整酒井婦人病院 整酒井婦人病院

| 禁己三条内容

特別案の

隨意 電竜九九三世人院 京城岡崎町七

及外務員募集 方的等证與指針數學人名 市的等证與指針數學人名 市的通言用等水學的 市的通言用等水學的

九二七南電・三七九阪替振

大 本 古 蔵







「季 」府内岩町季繁倍の火女線 | の罪の子を四月三日まニ浦月戦山

築恵部 天津放路船として城市



猛撃に反撃 覆面道人 雄郎 一日 (月) 秋の季威と國文明 安達謙 の光 に廉健の後銃 質実軽手み 色調が役立つので個性美の表現には 関がガンガン割れるやうに届い時、針で刺すやうにチクチタ漏む時でも ギンノーのめば三分間 頭痛はピツタリとまり 頭の疲れはきれいになくなる その気分の痰快なること キンノーは頭脳に登電と活力を果へます。 更に チンノーは頭脳に登電と活力を果へます。 ので生き生きと顔の血色もよくなり頭脳 を激しく使み現代人には必要薬で防く愛 を激しく使み現代人には必要薬で防く愛 ・涌が現 築は他にありません ノーほどよく 癟 E (各種店、デバートにあり) 重・精神要節 痛・頭の疲れ い・曲の痛み るすめ勧おてつも信確 皷

觑

樂

所

價 薬

一二十錢、二十錢、二十錢